

開催概要およびご協賛募集要項

1. 会の名称

第53回日本実験動物技術者協会総会 in 松山

2. 組織委員

大会長 矢田 範夫 岡山大学自然生命科学研究支援センター
実行委員長 柳原 裕太 愛媛大学学術支援センター
事務局長 三上 崇徳 川崎医科大学中央研究部中央研究センター
以下、別紙の通り

3. 会 期

2019年10月24日(木)・25日(金)・26日(土)

4. 会 場

松山市総合コミュニティセンター
〒790-0012 愛媛県松山市湊町7-5

5. 会の目的と意義

一般社団法人日本実験動物技術者協会/Japanese Association for Experimental Animal Technologists (JAEAT) は、実験動物科学の一翼を担う実験動物技術者の全国的な組織です。会員数は約1,100名を数え、医学・薬学・獣医学系大学および公的研究所、製薬企業、動物生産企業、受託研究機関、さらに人材派遣企業等に所属する実験動物技術者で組織されています。

本協会は年に1回、学術集会として全国総会を開催しており、第53回全国総会においても最新情報の紹介や会員間の情報交換のための貴重な場を提供するために、一般演題や各種講演、セミナー、シンポジウムなどの多彩なプログラムを企画しています。

弊協会にとって四国地区では初の開催となる第53回総会は、道後温泉や瀬戸内の観光も兼ねて例年以上の参加者が見込まれております。本総会を生物学、医学、薬学等における実験動物科学の学術的発展に寄与し、ひいては社会への貢献を果たしうるものとすべく、準備を進めております。

6. 開催計画の概要

今大会のテーマを「伝えたい技術・伝えるための技術 ～世代を越え、^{みの}稔りゆく未来につなぐ～」
といたしました。

実験動物・動物実験に関わる現場の多くで「技術の標準化」が課題として挙げられております。術者によって手技の精度が異なることが実験結果に影響をもたらす、そのために3R'sのreductionやrefinementの実現にも支障が生じかねないとするれば、それは実験動物福祉の向上に貢献することを職責とする私ども実験動物技術者にとって決して無関心ではられません。

現場の実験動物技術者が創意工夫によって確立した技術を吟味し、広く普遍化していくことが、この課題に対する回答のひとつになり得るのではないかと私どもは考えます。失敗すらそこでは貴重な経験になります。うまくいったこと、いかなかったこと、それらすべてを個人的経験にとどめるのではなく、そこから普遍的な中身を取り出し、次の世代に伝えていく——こうして「実験動物福祉の向上」ということを軸足に「技術」というものをとらえるところに、技術者集団としての実技協の果たすべき役割があるのではないのでしょうか。こうした思いをこめて、大会テーマを選定いたしました。

ただ、ひとことで「伝える」と申しまして、決して簡単なことではありません。何を伝えるのか、どのように伝えるのか・・・こうしたことを考えていくきっかけにすべく、記念講演・特別講演・教育講演、各種シンポジウムなどの企画を検討しております。また今大会では学会での託児・一時保育の必要性などについてアンケート調査を行い、その結果を報告する機会を設けることも検討しております。子育て中の方、特に女性技術者・研究者の学術集会参加を応援する取り組みとしてご理解をいただければ幸いです。

7. 参加者数

約700名（予定）

8. 収支予算概要

別紙収支予算書の通り

9. ご協賛の内容

ご寄付は1口20,000円でご協力をお願いいたします。なお、ご寄付いただいた方（法人・個人）には口数に応じて本総会へのご招待券をお送りします。（1～2口1名分、3～5口2名分、6口以上3名分）

また、別記募集要項のとおり、講演要旨集・プログラム冊子への広告出稿、会場でのホスピタリティールーム設置、ランチョンセミナー開催も併せて募集いたします。

10. ご協賛募集の目的

「第53回日本実験動物技術者協会総会 in 松山」の開催・運営資金

11. ご協賛申し込みの方法

別紙寄付申込書、広告出稿申込書、ホスピタリティルーム申込書、ランチョンセミナー開催申し込み書を本総会事務局にFAXにてご送付の上、下記口座あてにお振込みをお願いします（ランチョンセミナー開催申込は開催料等は発生いたしません）。

金融機関名 中国銀行川崎学園出張所（店番号199）

口座番号 普通 2506713

加入者名 第53回日本実験動物技術者協会総会 in 松山 担当 三上 崇徳

※ 弊協会是一般社団法人のため、個人からのご寄付の場合、所得税の寄附金控除の対象となりません。法人からのご寄付の場合は一般損金算入限度額まで損金算入できます。

12. お問い合わせ先

第53回日本実験動物技術者協会総会 in 松山 事務局長

川崎医科大学中央研究部中央研究センター 三上 崇徳（みかみ たかのり）

〒701-0192 岡山県倉敷市松島577

TEL. 086-462-1111（内線29622） FAX. 086-462-1199

e-mail jaeat2019@med.kawasaki-m.ac.jp

年 月 日

第53回日本実験動物技術者協会総会 in 松山 事務局 行
(川崎医科大学中央研究部中央研究センター 担当・三上)

F A X 086-462-1199

協賛申込書

2019年10月に開催される標記大会への協賛を申し込みます。

協賛金	口	金額	金	円也
-----	---	----	---	----

※ 一口20,000円でご協賛をお願いしております。なお、ご寄付いただいた方(法人・個人)には口数に応じて本総会へのご招待券をお送りします。(1~2口1名分、3~5口2名分、6口以上3名分)

振込予定日： 年 月 日

領収書： 要 ・ 不要 (お宛名)

貴社名

担当者名 様

担当部署

住所 〒

電話

FAX

E-mail @
